

(別添7)

事業所名 グループホーム笑みの里

2 目標達成計画

作成日: 平成 26 年 6 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	一人ひとりの思いや、希望・意向に努めているが、認知症の進行により、不安な表情や落ち着きのない行動が見られる。	職員一同、目配り・心配りをさらに向上させ、利用者様を中心に安心・安全に心がけ、笑顔で生活できるようにする。	利用者様に寄り添い、しっかりコミュニケーションをとり、思いや希望、意向を聞きだし毎日楽しく過ごせて頂ける様に支援します。また、利用者様・ご家族の意向等を記録し、職員間で共有する。	6ヶ月
2	33	今後の課題として、重度化や終末期に向けた方針は、看取りに関する指針によって明文化されているが、利用者・家族・かかりつけ医・職員との共有が必要	看取りに関する指針の活用	本人と家族に看取りに関する指針の説明と同意を確認し、関係者で共有する。 終末期ケアの研修会に積極的に参加する。	12ヶ月
3	6	権利擁護の理解と活用	職員全員が権利擁護に対する理解を深め、必要な方には情報を提供できるようになる。	外部研修への参加及び内部研修を行います。 入所時及び必要な方には随時説明や情報提供を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。